

令和4年度

事務事業評価表（令和3年度の実績評価）

記入年月日
令和4年4月20日

事務事業名		筑西広域市町村事務組合協議会参画事業(清掃処理場)				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	050702000215
						単独/補助	単独	所属課	030301
政策体系		政策体系上の位置付け						課長名	生活環境課
総計画の施策名		0507 廃棄物の抑制と適切な処理						グループ	環境公害対策G
政策名		05 快適な暮らしのまちづくり						担当者名	
施策名		07 廃棄物の抑制と適切な処理							
手段名		02 ②分別収集と適正な処理							
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	単年度繰返し（昭和51年度～）		
	01	04	02	01	01	00	清掃総務事業		
法令根拠					期間限定の場合、総投入量を（3）投入量の右側に記入				

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その1）

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要（事務事業の全体像） 【事務事業の内容】 市民生活の拡大、市民ニーズの高度化・多様化に対応するため、これまで一部事務組合で実施してきた火葬・ごみ処理について、広域的な自治体連携により実施する。 昭和51年、筑西広域市町村圏事務組合（清掃処理場）の設立により、構成している市町村等でごみ処理施設を運営している共同事業である。負担金については、処理実績に応じて3市で負担している。	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 【担当者が行う業務の手順】 会議への参加、処理業務の統一化の協議、負担金執行事務

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段（担当者の活動内容）	④活動指標（活動量を表す指標）	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
環境センターでの協議では、結城市・筑西市・桜川市の構成市町村での協議となる。今後は、火災ごみの取扱いなど新規の業務を行う。	負担金の執行	千円	380,591.00	242,091.00	436,007.00	436,007.00	436,007.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象（誰、何を対象にしているのか）	⑤対象指標（対象の大きさを表す指標）	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
市民	人口	人	39,122.00	38,422.00	37,852.00	37,282.00	36,712.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図（この事業によって対象をどう変えるのか）	⑥成果指標（対象における意図の達成度を表す指標）	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
家庭ごみの適正処理。	ごみ処理量	t	9,100.00	10,920.00	10,920.00	10,920.00	10,920.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量（事業費）の推移

投入量	事業費内訳	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)	期間限定 総投入量
県支出金	千円	0	0	0			
地方債	千円	0	0	0			
使用料・手数料	千円	0	0	0			
その他	千円	0	0	0			
一般財源	千円	380,591	242,091	436,007			
事業費計(A)	千円	380,591	242,091	436,007			
正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人			

03年度事業費実績（千円）

04年度事業費予算（千円）

事業費の内訳	03年度実績	04年度予算
18 負担金補助及び交付金	242,091	436,007
合計	242,091	436,007

事務事業名	筑西広域市町村事務組合協議会参画事業(清掃処理)	事務事業No.	50702000215	所属課	生活環境課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
し尿処理・ごみ処理を効率よく適正に処理するため、昭和51年に2市（下館、結城）4町（真壁、明野、協和、関城）1村（大和）による筑西広域市町村圏事務組合を設立した。現在は町村合併により3市（筑西、結城、桜川）の構成となった。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
ゴミの減量化を推進するよう要望されてる。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 市民生活上必要不可欠な事業である。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である このごみ処理施設は、市民生活上必要であり、且つ効率的な広域運営をしているものであり、負担金の支出は必要である。
有効性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 筑西広域市町村圏事務組合ごみ処理施設運営事業に参画しているため。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市民生活に重大な影響がでる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合） 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 筑西広域市町村圏事務組合ごみ処理施設運営事業に参画しているため。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ごみの減量化を推進し、処理量を減らすことにより負担金を削減することができる。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 筑西広域市町村圏事務組合ごみ処理施設運営事業に参画しているため。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																											
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成28年度から、真壁・大和地区の不燃ごみ収集方法を変更したことにより、ごみ処理量の削減が図れた。さらに、ごみの減量化を推進し、処理量を減らすことにより負担金を削減することができる。																											
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																												
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																												
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																												
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果																											
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持		（複数回答可） <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																											
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">低下</th> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下	維持				低下			
		コスト																											
		削減	維持	増加																									
成果	向上																												
	維持		○	×																									
低下	維持																												
	低下																												
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 9																											

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>